



参議院議員に繰り上げ当選が決定した田中まさし先生(左)と半田一登先生

一般社団法人香川県理学療法士会 広報誌

巻頭言	1-2
香川県理学療法士会員リレーエッセイ	3
求人広告	4
賛助会員広告	5
編集後記	6



-巻頭言-

「四国理学療法士会50周年 記念講演会&記念式典&懇親会」

香川県理学療法士会
会長:高橋 謙一



開会の儀(高橋会長)

四国理学療法士会50周年記念事業が令和4年11月26日(土)15:00から、ホテルクレメント徳島において行われました。新型コロナウイルス感染症の拡大が危惧されていたので、会場への人数制限に加えてWEBでも参加できるように配慮された開催でした。

四国理学療法士学会は大半の方がご存じと思いますが、四国理学療法士会という組織について詳しい方は少ないのではないのでしょうか。四国理学療法士会は、昭和47年5月21日に四国の各県代表者の13名が徳島県立盲学校に集まり第1回四国理学療法士連絡協議会が開催されたことが始まりと記録があります。当時の理学療法士数は四国全体でわずか33名、その会議では四国四県の理学療法士の協調について審議され、研修機会の少ない四国において如何に理学療法士の資質向上を図るかが中心的に議論され、「四国理学療法士会」が発足したとあります。同年10月に第1回研修会が徳島で開催され、以後4県が持ち回りで開催し、第5回から会員発表が加わり、第13回からは学会に名称変更し、現在に至っています。新型コロナウイルス感染症によって第49回四国理学療法士学会が香川県理学療法士会担当時に1年延期での開催となりましたが、それ以外は毎年継続開催してきました。今回の記念事業は50年という歴史を振り返りつつ今後どう生かすかを考える節目となりました。

記念講演として日本理学療法士協会森本栄常務理事による「四国理学療法士会創立50周年の価値～50年の経過で理学療法士に影響を及ぼした事象の再考～」が講演され、四国理学療法士会の始まりから現在まで、様々な変化をその時代の事象と合わせてわかりやすく講演いただきました。

次ページに続く…→



会長挨拶



功労分野表彰



学術分野表彰



花束贈呈

記念式典では、鶯会長の挨拶に始まり、来賓の祝辞、表彰式が行われました。来賓祝辞は、日本理学療法士協会斎藤秀之会長、徳島県飯泉嘉門知事、徳島県医師会斎藤義郎会長、前参議院議員小川克巳様よりそれぞれ祝辞をいただきました。来賓紹介では徳島県の医療福祉関係団体の代表者が出席しておりました。受賞者は60歳以上で四国理学療法士会の会長を経験した功労分野の7名の表彰と、四国理学療法士学会で筆頭演者として10演題以上学会発表をした11名の学術分野の表彰が行われました。本会からの推薦では、功労分野では鍋坂信夫氏、学術分野では森田伸氏(香川大学医学部付属病院)、高井一志氏(三豊総合病院)、田中聡氏(現在:広島県士会所属)、峰久京子氏(大阪府士会所属)の4名が受賞しました。

また、当初予定していた記念祝賀会は中止となり、理学療法士のみによる懇親会が人数を30人限定で感染症対策(円卓、パーティション)をしたうえで開催されました。当会からは私(高橋謙一)、藤井保貴(副会長)、山田耕平(副会長)、穴吹泰典(事務局長)、横倉益弘(前会長)、森田伸(受賞者)の6名が出席しました。折しも、来賓で参加されていた小川克己前参議院議員が令和4年11月3日旭日中綬賞を叙勲しており、花束贈呈が行われました。余興として、記念誌作成に当たり集められた写真の披露、出席者全員からのそれぞれの思い出等が語られ、四国理学療法士会として過去を振り返るとともに、参集者の熱い思いが共有されました。久々の対面交流から次年度はぜひ対面開催をという声も聞こえてきました。令和5年は高知県で第51回四国理学療法士学会が開催されます。今現在、第8波のさなかにはありますが、早期の終息を祈るばかりです。



第5号より始まりました、香川県理学療法士会会員の皆様による、リレーエッセイ企画第4弾となります。趣味の話や想いを綴って頂き、理学療法士の輪を広げていきたいと思っております。それではバトンパスです!!

第6号

坂出市立病院 高木さん

Relay

第7号

キナシ大林病院 堀内さん



キナシ大林病院
堀内 海輝

私が理学療法士になろうと思ったきっかけは、高校3年生の時に腕相撲により上腕骨螺旋骨折に加えて、橈骨神経麻痺を併発したときです。ケガにより人生が大きく変わってしまった僕は、理学療法士や作業療法士の方に初めてリハビリを受けることとなり、心の支えになっていただきました。そして、理学療法士という職業に魅力を感じ、高校卒業後の就職を断念してリハビリに通いながら穴吹リハビリテーションカレッジに進学することに決めました。あの時、携わってくれた理学療法士の方のように身体的なりハビリだけではなく、心のケアも行える理学療法士として頑張りたいです。



-求人情報-

ふじた医院様からの求人です。
(善通寺)

事業拡大に伴い理学・作業療法士大募集！

在宅医療に力を入れて地域密着型医院を目指しています。
整形外科領域における、維持期の患者さんに対する外来リハビリ、入院リハビリ、訪問リハビリ、デイケア業務に御尽力頂ける先生方を募集しております。

理学療法士・作業療法士(一般スタッフ)

- 時間:9:00~18:00
- 給料:240,000円~320,000円(一般スタッフ)
- 休日:週休2日制(毎週)
- 退職金制度あり(最大1億円まで)

★給与例

新卒1年目で月給24万円。年収約350万円(賞与込み)
5年経験者で副主任として月給29万円。年収約420万円(賞与込み)
10年経験者で主任として月給33万円。年収約476万円(賞与込み)

理学療法士・作業療法士(主任)

- 時間:9:00~18:00
- 給料:320,000円~330,000円(主任)
- 休日:週休2日制(毎週)
- 退職金制度あり(最大1億円まで)

理学療法士・作業療法士(責任者)

- 時間:9:00~18:00
 - 給料:410,000円~(責任者)
 - 休日:週休2日制(毎週)
 - 退職金制度あり(最大1億円まで)
- お仕事見学会も毎月実施しています。まずはお気軽にご連絡下さい。

その他詳細はホームページをチェックしてください。



医療法人 高樹会

ふじた医院

TEL:0877-62-0555

Mail : stmlabo@gmail.com



賛助会員広告

義手・コルセット・補助装具・整形外科医器
補聴器・車椅子・点字器・杖

高松義肢製作所

社団法人 日本義肢協会会員
代表取締役 東原隆雄

〒761-8058 高松市勅使町 514-3

TEL:087-802-9618

(社)日本義肢協会登録・中四国 139 号

義手義足補装具コルセット
松葉杖安全杖其他整形器専門

(有)宮田義肢製作所

〒762-0042 坂出市白金町 3 丁目 5-7

TEL:0877-46-3979

FAX:0877-44-1251

Shikoku
Medical
Instruments

四国医療器株式会社

本 社 〒760-0020 高松市錦町 1-11-11 Tel (087) 851-3318 (代)
高知 支社 〒780-0814 高知市稲荷町 10-7 Tel (0888) 82-3318 (代)
丸亀事務所 〒763-0072 丸亀市山北字道上 697-4 Tel (0877) 51-3318 (代)
東部事務所 〒761-0701 木田郡三木町池戸 2513 Tel (087) 898-8324 (代)

療養ベッドから介護用品
リハビリテーション機器に至るまで
より快適な療養生活のお手伝い
(有)ゴトー商事高松

高松市東植田町 812 番地 3

TEL: 087-840-4030

FAX: 087-840-4020

PT・OT・STのための
総合オンラインセミナー

1ヶ月見放題プラン
通常料金 3,080円が

980円 初回限定

リハノメって?
「リハノメ」はPT・OT・STのための、
どこでも学べるオンライン
セミナーサービスです。
各分野の専門家が臨床経験や
研究成果に基づいた知識・
技術をお届けいたします。

1ヶ月見放題プランの
お申込はこちら! ▶

※表記価格は税込み料金です。

お問い合わせはこちらまでお願いいたします
seminar@gene-llc.jp
Tel.052-325-6611

ケアスタッフ、介護向け
オンラインセミナー

ケアラボル
ナースラボ



-あとがき-

理事会報告

開催日	会議名	開催方式
12/15(木)	第10回理事会	Zoom開催
1/19(木)	第11回理事会	Zoom開催

投稿規定

広報部では以下の原稿を募集します。

なお、投稿資格は香川県理学療法士会会員のみのとなります。

- ・各部のイベント報告や周知事項(各部長、部員)
- ・各医療圏域での活動報告や独自の取り組みなどの紹介
- ・勤務先で特徴のある取り組み紹介…etc

投稿頂ける会員の方は、広報部 三村までご連絡ください。

E-mail:mimura@obayashihp.or.jp

編集後記

2月号の編集担当を致しました三村です。少しずつ新型コロナウイルス感染症の第8波も落ち着きを見せており、5月には感染症の分類が2類から5類への引き下げが決定しました。生活様式が少しずつ従来の形を見せ始めた事、嬉しさと共に不安が残る状況です。1歩ずつ新しい生活に進んでいける様、新しい広報活動が出来る様、広報部一丸となって会員や地域の皆様の為になる情報を発信していきたいと思っています。今後とも引き続き宜しくお願い致します。